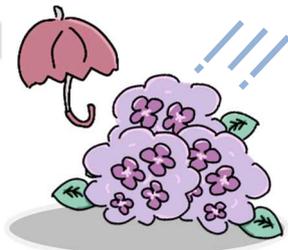


川上ダム通信



2021
6
月号



Vol. 190
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中！
https://twitter.com/jwa_kawakami

ご意見・ご感想はこちらへ
<mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

常用洪水吐き設備 模型に ～豊国工業(株)より模型を寄贈～

令和3年4月1日、川上ダム常用洪水吐き設備工事の受注者としてご協力くださっている豊国工業(株)より「常用洪水吐き(主ゲートと修理用ゲート)の模型」を寄贈していただきました。

常用洪水吐き設備とは、台風や大雨時などにダムへ流れ込む水の量が多くなってきたとき、ダムから放流する設備です。また、下流に影響を与えないように放流する量を調整します。

本模型は、1/50スケールの常用洪水吐きの主ゲート(高圧ラジアルゲート)、修理用ゲート、開閉装置、操作盤及び放流管などを、コンクリート埋設部分と露出部分に実物と同じ塗装色で色分けするなど、精密に制作されています。大きさは縦60cm、横52cmあります。

寄贈にあたり豊国工業(株)は、「図面を確認しながら精密に制作することができた。皆さまに模型を見ていただき、ダムやゲートに興味を持ってくれる人が増えてほしい」と話されていました。

こちらは、WELCOME川上ダム観眺台(みてちょうだい)の情報館に6月頃展示する予定ですので、リアルな構造をどうぞ楽しみください。



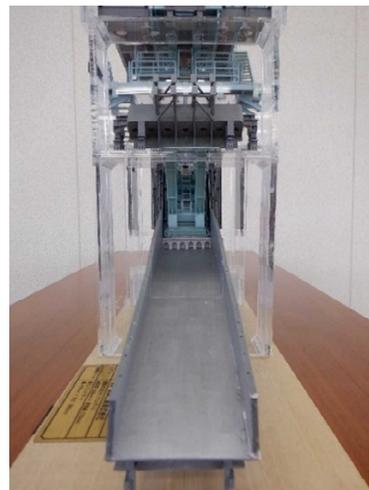
常用洪水吐き設備

みてちょうだい
WELCOME川上ダム観眺台

開放時間 8:30~19:00(平日)(年末年始除く)

8:00~16:30(日・祝)(年末年始除く)

※情報館は、新型コロナウイルス感染症対策により、5月11日(月)から当面の間一時閉鎖しております。再開が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします。



【機械課 高橋慶太】

伊賀・青山「川上ダム」

第2弾販売開始！

オリジナルトートバッグ

4月号でご紹介した「川上ダムトートバッグ（白）」が、ついに販売されることとなりました！

販売場所は、伊賀市商工会青山支所、いっぶくしてだあ〜こ、青山ハーモニー・フォレストの3箇所です。地元のお土産「第1弾」として既に販売されている紺のトートバッグ（「いっぶくしてだあ〜こ」でのみ販売）とペアで使っていただくのも、オススメです。

川上ダムを活用して周辺地域の活性化に取り組んでいる川上ダム地域連携プロジェクトチーム（伊賀市役所、伊賀市商工会、伊賀観光協会、青山ハーモニー・フォレスト、川上ダム建設所）で地元青山の歴史や風景をPRしようとアイデアを出し合い、商工会の方が中心となって製作・販売中です。

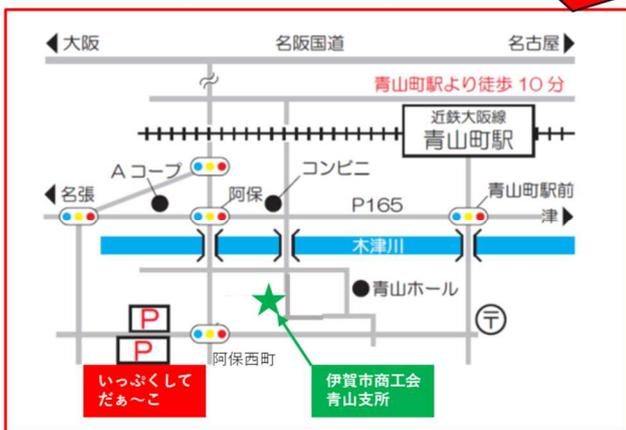
¥ 1,200（税込み）

第1弾のトートバッグも販売しています。¥1,200（税込み）
（@いっぶくしてだあ〜こ）

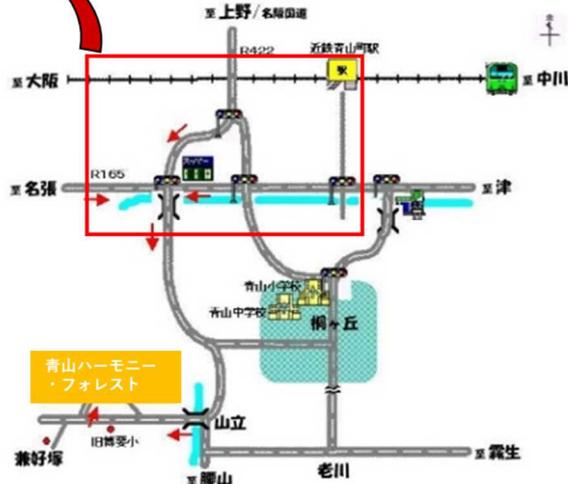


同じ大きさです！
（縦 36cm×横 35cm）

拡大図



周辺図



【副所長（技術） 松村貴義】

堤頂部に据え付ける構造物の工場検査を行いました!

川上ダムでは、令和3年4月20日(火)の堤体コンクリート打設完了を皮切りに、ダムの堤頂部の工事が本格的に始まっています。今回、堤頂部に据え付ける構造物について、工場検査を行いました。

工場検査を行ったのは、転落防止を目的として堤頂部の両脇に据え付ける高欄と、非常用洪水吐きの上部に架ける橋桁です。検査では、外観や寸法、構造物内部に埋め込まれる鉄筋の配置などをチェックし、問題が無いことを確認しました。

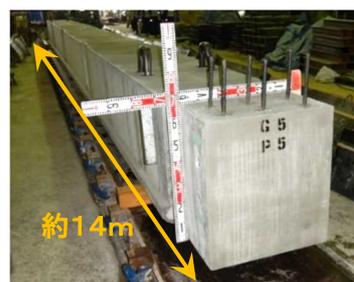
完成した構造物は、順次現場へ搬入されていきます。これらの構造物を据え付ける様子は、次回以降の川上ダム通信にて紹介いたします。



赤色部分に高欄を据え付けます



工場で作られた高欄



橋桁の延長は約14mあります

~本体工事の進捗状況~

■ :完了 ■ :施工中 ■ :未実施

転流工	基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30.4 ▼ 仮排水路 トンネル	H30.9 ▼ 仮締切工	H31.4 ▼ 堤体打設進捗率100.0% 基礎処理進捗率70.4% (4月末時点)	▼現在	(R5.3予定)

【工事課 渡邊 峻】

~令和3年度 労働安全重点事項~ 災害は 小さなヒヤリの 積み重ね

4月26日(月)、令和3年度第1回川上ダム安全協議会を開催し、今年度の労働安全重点事項を「災害は 小さなヒヤリの 積み重ね」と決定しました。「小さなヒヤリの積み重ねが事故につながることを自覚して作業を行うように心掛けよう」という趣旨です。労働安全重点事項は年に一度定めており、作業員同士で共有することにより労働災害の防止を図っています。

当建設所では、事業による労働災害を防止し、業務を安全かつ円滑に推進するために、安全協議会を定期的で開催しています。この協議会では、工事現場において危険な箇所や作業員が危険な行動をとっていないかなどを確認する安全パトロールを中心に、労働安全重点事項の設定、安全に関する討議・情報交換などを行っています。

4月に堤体コンクリート打設が完了し、今後はダム管理設備工事や施工設備の解体等を行います。川上ダムの堤高は84mであり、仮設足場など堤頂部での作業は高所となりますので、引き続き安全に留意して工事を進めてまいります。



【工務課 山田 聖】

読者の皆さま、初めまして。この春から当建設所へ赴任しました奥野と申します。この場をお借りし新天地について学びながら、伊賀市の魅力を伝えてまいります。

まず今回は、伊賀上野城周辺を訪れました。上野へ降りたちさっそく目にとまった伊賀牛の文字。香ばしい匂いに誘われ、まずは伊賀牛をあぶり丼でいただきました。ほどよい脂でとても柔らかく、あっという間に完食してしまいました。



伊賀牛あぶり丼

腹ごしらえを終え、いよいよ伊賀上野城へ。かつて城の改修に尽力した「築城の名手」藤堂高虎ゆかりの品や、天守閣復興までの経緯が展示されており、歴史が感じられます。また、城下町が一望できる天守閣最上階の天井部分には、近代日本画壇の巨匠として知られる横山大観をはじめ、復興を祝う名士の色紙が一面に飾られており、その様子は圧巻でした。

次は城下町散策を中心にお届けする予定です。どうぞお楽しみに。

【総務課 奥野紗江】



青空に映える天守閣



「高虎」と「た伊賀くん」



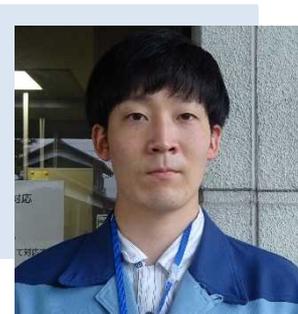
色紙はなんと46枚!



お城の中に忍者が・・・

新規採用職員紹介

今年度新規採用職員の山下記者より、フレッシュなコメントが届きました！



山下祥平（やましたしょうへい）と申します。出身は大阪府です。三重には幼い頃に観光で訪れたことがあります。生活の拠点とするのは初めてです。三重にはおいしい食べ物や雄大な自然など魅力的なところがたくさんありますので、三重ライフを堪能したいと思います。趣味は釣りです。三重で釣りはしたことがないので、新天地での釣行が楽しみです。

今はたくさんの先輩方に助けていただいておりますが、早く一人前の川上ダム建設所の職員として地域に貢献できるよう頑張ります。何卒よろしく願いいたします。

【工事課 山下祥平】

川上ダム工事現場見学会のご案内

川上ダムでは、事業に対する興味や理解をより深めていただくため、毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を予定しています。

詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第32回】令和3年7月18日(日)

【第31回】令和3年6月20日(日)【満員御礼】

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止とさせていただきます。

○5月16日(日)に予定しておりました見学会は中止となり、皆さまにはご迷惑をおかけいたしました。

編集後記

三重県にもまん延防止等重点措置が適用され、皆さまのお家時間もさらに増えたのではないのでしょうか。梅雨も迎えましたので、自宅で出来る楽しみを見つけて、この時期を乗り越えたいものです。筆者はこれを機に料理と向き合ってみようかと考えております。

今後も感染症対策に取り組みつつ、今できることを楽しみながら、心の健康も大事にしていきたいと思います。

【広報誌発行事務局】

編集長 津久井(所長)

デスク 荒木(総務課長)

記者 奥野(総務課)

山田(工務課)

渡辺(工務課長)

北爪(調査設計課)

山下(工事課)

近藤(用地課)

高橋(機械課)